

19 習熟度別学級編成による授業展開の具体例を示してください。

授業展開の方法については、すでに述べてありますので、ここでは、習熟度別学級編成が、最も多く行われている英語科について、同一教材を基礎コース及び発展コースに分けた場合の展開例をあげてみました。まず、基礎コースでは、「理解」に重点をおき、発展コースでは、「理解から運用」までを考え、到達目標の違いをつけました。結局、基礎コース・発展コースとも教科の目標は同一方向を目指しながらも、内容の量の面、運用の面に工夫をこらし、特色を持たせるようにしました。いずれにしても、到達目標をどう押さえるか、そして授業展開の中で形成的評価をどうすすめるかが、大切になってくると考えます。なお、自然学級における授業展開についても、到達目標の設定が授業の質を高め、生徒一人ひとりの理解を深める必要条件となることを常に考え、実践していくことが大切です。

習熟度別学級編成による授業展開例（英語）〈基礎コース〉

使用教科書 OUR ENGLISH 2(GAKKO TOSHO)

Lesson6 CITY PLANNING (1) City Traffic

…… ⅓

Fumio : How do you come to school, Bob ?

Bob : I walk to school.

Fumio : You're lucky. I come by bus and train.

It takes about an hour. The train is all right,
but the bus is a problem.

Bob : What's the problem?

Fumio : Well, the buses run through narrow streets,
and the streets are sometimes jammed up,